

令和3年度一般財団法人松本市スポーツ協会事業報告

令和3年度の事業計画では、新型コロナウィルス感染拡大防止に配慮しつつ、アマチュアスポーツの振興と松本市民の体力向上を図り、生涯にわたる健康で明るく豊かな市民生活の形成と、活力ある社会の実現に寄与するために諸事業を実施する事とし、その事業実施にあたっては、加盟団体をはじめ関係団体との連携を密にし、競技力の向上、市民の健康維持増進、青少年の健全な育成等に努め、競技スポーツと生涯スポーツの普及・振興を図るとしていました。

新型コロナウィルス感染拡大は前年度2月に幾分の小康状態となったものの、4月下旬からは変異したデルタ型ウィルスに影響を受け、事業の多くを中止にせざるを得ず、昨年に引き続き、新型コロナウィルス感染症の拡大防止が最優先課題となりました。

これらに対応するために長野県、松本市、スポーツ庁、日本スポーツ協会、長野県スポーツ協会、各中央競技団体の定めるガイドライン等に加え、スポーツ少年団を擁する当協会として文部科学省、長野県教育委員会、松本市教育委員会、長野県スポーツ少年団の定めるガイドライン等も遵守し、市民体育大会事業、教室事業、指導者育成事業をはじめ各種会議等について、関係する加盟団体、役員、施設管理者等と1件1件検討を行い、実施可否の判断、実施する場合の対応を協議し、万全の対策をとった上で、最大限計画に近づくように実施しました。

幸い、東京オリンピック後には、ワクチンの接種開始と共にその効果が徐々に表れ、8月から9月の感染拡大期（第5波）を越えた10月には、2年ぶりの市民体育大会地区対抗競技会及び市長杯争奪球技大会をはじめ、各事業が復活してきました。

しかしながら、1月には感染力が高いとされるオミクロン株が市内でも急速に拡大し、長野県においては1月27日から3月6日までまん延防止等重点措置を講ずるなど、当協会が中止判断基準とする基準^{*)}をはるか上回る感染者数となり、各種スポーツ教室の中止をせざるを得ませんでした。

また、設立して2年目となる中信4市スポーツ協会・体育協会協議会も、相互の連携を密にし、情報交換を図ると共に、中信地域における体育・スポーツ・レクリエーション等の振興を推進する基盤を整備するために、長野県知事及び長野県教育長へ、そして長野県スポーツ協会会长、塩尻市長、安曇野市長、大町市長、松本市長にその支援いただく要望活動を、4市のスポーツ協会・体育協会が連携及び協力して実行しました。

^{*)} 松本市または圏域の警戒レベルが5に達した場合は、原則として主管団体と慎重に協議して中止の対応をする。

I 栄典 長野県スポーツ協会 長野県スポーツ少年団顕彰

<指導者表彰> 令和3年4月 受賞

宮下 浩一 (バドミントン) 御小柴 伸秋 (サッカー)
吉田 益孝 (サッカー)

II 組織等

1 加盟団体

| 合 計 | 競 技 | 武 道 | レクリエーション | 地 区 |
|------|------|------|----------|------|
| 81団体 | 30団体 | 12団体 | 4団体 | 35団体 |

2 賛助会員・功労会員

| 合 計 | | 個人 | 企業 | 加盟団体 | 功労会員 |
|-----|------------|-----|----|------|------|
| 47件 | スポーツ協会 47件 | 29名 | 1社 | 17団体 | 105名 |
| | スポーツ少年団 0件 | 0名 | 0社 | 0団体 | |

3 役員・職員

| 評議員 | 理事 | 監事 | 職員数 |
|-----|-----|----|-----|
| 24名 | 19名 | 3名 | 5名 |

*業務執行理事：会長1、副会長5、専務理事1(事務局長兼務)

4 主要会議等

4月15日(木) 決算監査（令和2年度分）

5月 7日(金) 第1回理事会／令和2年度一般財団法人松本市スポーツ協会事業報告,令和2年度一般財団法人松本市スポーツ協会収支決算,令和3年度一般財団法人松本市スポーツ協会定時評議員会の招集,新規加盟団体について,休会する加盟団体について,新型コロナウイルス感染症の対応について

5月27日(木) 定時評議員会【書面】／令和2年度一般財団法人松本市スポーツ協会事業報告,令和2年度一般財団法人松本市スポーツ協会収支決算,令和3年度一般財団法人松本市スポーツ協会事業計画,令和3年度一般財団法人松本市スポーツ協会収支予算,新規加盟団体について,休会した加盟団体について,スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係る自己説明及び公表について,新型コロナウイルス感染症の対応について

7月 7日(水) 加盟団体代表者会議【書面】／評議員会議決事項、承認事項の報告等

10月28日(木) 第2回理事会／令和3年度一般財団法人松本市スポーツ協会表彰候補者の審査,一般財団法人松本市スポーツ協会委員会委員の承認,スポーツ団体ガバナンスコードの自己説明・公表に係る、コンプライアンス教育の対応について,コロナ禍における協会事業の対応について,中信4市スポーツ協会・体育協会協議会の事業実施状況について,令和3年度松本市スポーツ協会表彰式典の開催について

12月15日(水) 令和3年度中間監査実施

3月17日(木) 第3回理事会／令和4年度一般財団法人松本市スポーツ協会事業計画,令和4年度一般財団法人松本市スポーツ協会収支予算,一般財団法人松本市スポーツ協会委員会規則の改正,スポーツ団体ガバナンスコード〈一般スポーツ団体向け〉に係る自己説明及び公表内容の変更について,市民体育大会の名称を市民スポーツ大会に変更する事について,加盟団体名称変更の調査結果について, 広報紙「スポーツまつもと」の発行について,ホームページアドレスの変更について,令和4年度松本市スポーツ協会主要事業日程,休日部活動の地域移行プロジェクトチーム委員の推薦について

III 事務事業の実施状況

1 重点事業と重点施策

(1) 事業運営の強化と健全な財政運営

ア 自主財源確保の取り組み強化

(ア) 市総合体育館指定管理業務をミズノ・松本市スポーツ協会グループが継

続して獲得し、同グループから駐車場及び外構管理業務に係る分担金収入を確保しました。

(イ) 賛助会員への加入呼びかけを行い、昨年を上回る収入を確保する事ができました。

イ 各種事業内容の見直し等による経費節減と業務の効率的運営

(ア) 大会及び教室で使用する新型コロナウィルス感染拡大防止グッズを一括購入一括管理を基本とし、経費を抑制しました。

(イ) コピー用紙の裏紙利用、コピー機カウント削減のためのA3版二つ折り編綴、表彰状・大会プログラム・大会看板・会議資料等の事務局内印刷、スポーツ少年団表彰状筒廃止等、引き続き経費の縮減に努めました。

(ウ) 引き続き、スポーツ教室の広報や受付事務等を当協会が行うことで加盟団体の事業コストの削減及び事務の効率化を図り、その対価を当協会の財源確保につなげるため、加盟団体に事業・決算報告書の提出を依頼し、加盟団体の収支及び事業の調査・分析を行うと共に、アドバイスを行いました。

(2) 生涯スポーツ振興の推進

市民が生涯にわたりスポーツに親しみながら健康の維持増進を図るために、当協会公認指導者が中心となって、スポーツ実施の機会を確保しています。

ア 計12日に延べ44名の指導者派遣をしています。

(ア) 信明中学校コミュニティースクール地域出前講座（3回、11名、延18名）

(イ) 松本市シニア健康教室（2回、4名）

(ウ) 松島中学校総合的な学習「講座別学習」（7回、8名、延22名）

イ 地域におけるスポーツ指導依頼に柔軟に応えられる体制としました。

(3) スポーツ振興の推進

加盟団体の組織維持・強化及び指導者育成を促すために、スポーツ振興事業費交付規程を昨年度改正し、制度の浸透を図りました。この事により、加盟団体が主体的に事業を実施し易くすると共に、市民が親しみたいスポーツに気軽に参加し続ける事ができる環境を維持して行くための基盤が整いつつあります。

(4) スポーツ少年団活動の支援

スポーツを通して青少年の健全育成を図るとともに、社会のルールや思いやりの心を学ぶスポーツ少年団活動を支援しました。

(5) 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会の運営

中信4市のスポーツ協会・体育協会相互の連携を密にし、情報交換を図ると共に、中信地域における体育・スポーツ・レクリエーション等を推進するため、一般財団法人松本市スポーツ協会、大町市体育協会、特定非営利活動法人塩尻市体育協会、特定非営利活動法人安曇野市スポーツ協会により、新たな組織を立ち上げ、当協会会长が協議会会长に、3市の会長が副会長に、当協会副会長が会長代行にそれぞれ就任し、令和2年度から事業を開始しました。

その事業は、相互の情報交換に関する事業、広域的な体育・スポーツ・レクリエーションの振興に関する調査・研究事業、その他目的を達成するために必

要な事業とし、今年度は次の活動を実施しました。

- 令和3年7月2日(金)16:00 (通算)第2回正副会長会議 松本市総体大会議室
議案第1号 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会 役員の決定
議案第2号 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会 会則の改正
議案第3号 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会 令和2年度事業報告
議案第4号 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会 令和3年度事業計画
議案第5号～ 各市協会要望・陳情議案

- 令和3年 7月 2日(金)17:10(通算)第2回情報交換会 松本市総体大会議室
提出議題 N0, 1 周年記念事業の積立金等について 【塩尻市体育協会提出】

- 令和3年11月19日(金)11:00～11:15 長野県知事・長野県教育長への要望
11:30～12:00 長野県スポーツ協会会长への要望

<要望事項> 2028国民スポーツ大会の会場となるスポーツ施設等の充実について

- ① スポーツクライミング施設について (提出: 大町市、新規)
- ② サッカー及び陸上競技施設について (提出: 大町市、新規)
- ③ バレーボール競技施設について (提出: 大町市、新規)
- ④ 長野県松本平広域公園駐車場の増設について (提出: 松本市、新規)
- ⑤ 長野県松本平広域公園体育館の全面改築について (提出: 松本市、継続)
- ⑥ ビーチバレーボールコートの新設について (提出: 松本市、継続)

<要望への回答>

◇ 長野県教育委員会 教育次長

要望事項については、非常に厳しい長野県財政そして長野県ファシリティ・マネジメント計画もあるが、それらの中で最大限努力したい。

◇ 長野県建設部都市・まちづくり課 課長

松本平広域公園の敷地拡張は考えていない。国スポの際には、全面改築する陸上競技場と信州まつもと空港との間に多目的広場を計画しており、これを駐車場に活用する事も考えたい。

体育館は少しづつ直してきたが、要望いただいているバリアフリー化も考え、エレベーターを設置するなど、来年度から集中的に工事をしたい。

そのため、長期間の閉鎖となるが、ご理解と協力を願いしたい。

◇ 長野県教育委員会スポーツ課 課長

2028年長野国民スポーツ大会は、これまでなかなか動いていなかった部分を動かす、本当に良い機会であると思っている。

県民、特に開催地の協力がなければ国スポの成功は無いと思っている。

要望にすべて応えられないが、我々も一生懸命対応して行きたい。

◇ 長野県教育委員会スポーツ課 国民スポーツ大会準備室 室長

中信地区においては、たくさんの種目を受け入れていただき感謝する。

かつての国体とは違い、既存の施設を活用するよう国の基準もあり、既存施設の中で会場地の選定をしてきている。また、開催受け入れの内諾を得ている施設は基準を満たしている施設である。そういう中で補助金は、先行して開催している県やこれから開催する県の補助基準を参考にしたい。

例えば照明など競技運営上定められた基準に満たない場合には、基準を満たすよう、補助をしているケースもある。

できる限り競技ができるよう支援して行く。

- ◇ 長野県スポーツ協会 専務理事
この要望は、理事会にきちんと報告をする。
 - ◇ 各市長は、要望書の受理に続き2月の中信4市市長会の話題とする等お話をありました。
- 令和3年12月20日(月)11:00~11:30 大町市長への要望
- 令和3年12月23日(木)11:30~12:00 塩尻市長への要望
14:00~14:30 松本市長への要望
16:30~17:00 安曇野市長への要望
- 令和4年3月18日(金)幹事会【書面会議】 令和3年度事業報告
令和4年度事業計画

(6) 地域アスリート事業

スポーツ庁公募企画「松本市の運動部活動改革に向けた調査・実践研究事業」(平成30年度～令和3年度松本市教育委員会実施)の最終年としていましたが、3年度は公募から外れたため、松本市教育委員会単独事業としての取組に協力しました。地域アスリート・学生アスリート6名により、5校6部活及び合同部活動の現場指導を行いました。

- ア 波田中学校 陸上競技部 (地域アスリート2名: 陸上競技現役)
 - イ 波田中学校 女子バレー部 (学生アスリート1名: 松本大学)
 - ウ 信明中学校 男子バスケットボール部 (学生アスリート1名: 松本大学)
 - エ 高綱中学校 男子バスケットボール部 (学生アスリート1名: 松本大学)
 - オ 開成中学校 サッカー部 (地域アスリート1名: 松本山雅FCスタッフ)
 - カ 合同部活動 陸上競技部 (地域アスリート・顧問)
- 17校を4ブロックに分け、それぞれ2回実施 (一部コロナ禍により延期)
- Aブロック [山辺中校庭] 山辺・清水・開成
- Bブロック [松本市陸上競技練習場(ウォーターフィールド)]
旭町・女鳥羽・丸ノ内・松島・付属
- Cブロック [筑摩野中校庭] 筑摩野・鎌田・信明・明善
- Dブロック [スカイパーク] 菅野・鉢盛・波田・梓川・高綱

(7) スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係る自己説明・公表内容の改善

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>「原則3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図る」の項目について、役職員、加盟団体、スポーツ少年団を対象に、ハラスマント防止教本の配布、JSP0「スポーツ現場におけるハラスマント防止動画」の視聴要請などを行い、当協会ガバナンスコードにおける自己説明・公表内容(セルフチェックシート)の同項目の自己評価を、「C(対応できていない)」から「B(一部対応している)」に改善し公表しました。

2 一般事業

(1) 自主事業

- ア 功労会員の会 (会員数: 105名)
・総会 令和3年9月15日(水)【書面会議】
- イ 松本市スポーツ協会表彰式典

- ・令和3年11月29日(月)18時30分～(勤労者福祉センター大会議室)
- ・受賞者 81名・5団体
感謝状 1名、特別功労10名、功労13名、精励38名、
特別栄光1名、栄光 18名・5団体

ウ 新年合同集会 令和4年1月25日(火) 【中止】

エ スポーツ教室 24教室中、20教室実施、4教室【中止】

オ 総合体育館の指定管理業務受託(ミズノ・松本市スポーツ協会グループ)への職員1名派遣を解消し、新たに外構・駐車場管理を受託すると共に松本地域シルバー人材センターと契約、その業務にあたって2年目です。

(ア) 指定期間: 令和2年4月1日～令和7年3月31日

(イ) 指定管理料: 8,817万円／年(内当協会分: 350万円)

カ 広報紙「体協まつもと」を当協会名称変更に合わせ、「スポーツまつもと」に改め、助成金を活用し、3月1日発行

(ア) 88,000部(全世帯・市内主要体育施設等配布)

(イ) 独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)スポーツ振興くじ助成金(toto・BIG)スポーツ活動推進事業(事業費の80%補助)

(ウ) 交付決定額 422,000円

キ 國際大会出場者等激励金交付事業(1件50,000円)

(ア) 第32回オリンピック競技大会(2020／東京) 2021.7.23(金)～8.8(日)
・デーデー ブルーノ(松本国際高校-東海大学)

陸上競技 男子4×100Mリレー

(イ) 第24回オリンピック冬季競技大会(2022／北京) 2022.2.4(金)～20(日)
・杉本 幸祐(デイリーはやしや) フリースタイル 男子モーグル

ク 交際費支出 慶弔0件、会議懇談会・祝賀会等0件、手土産0件

ケ 大型プリントサービス売上 8件 46,575円

(2) 部会事業

ア 武道部会

・第14回松本武道祭 令和3年11月23日(火・祝)

イ レクリエーション部会

・まつもとレクリエーションまつり 令和3年9月20日(月・祝) 【中止】

ウ 地区部会

・地域におけるスポーツの普及・振興と市民体育大会委員会との連携
・生涯スポーツ指導者の活用

(3) 委員会事業

ア 総務委員会

(ア) 理事会、評議員会の議案等の審議

(イ) 広報紙「スポーツまつもと」の発行と充実

(ウ) スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシートをホームページに公表 令和4年3月18日(木)

イ あり方委員会 令和3年度に同委員会が所管する案件なし

ウ 市民体育大会委員会

(ア) 第64回松本市市民体育大会の新型コロナウイルス感染症の状況による開催可否と開催方法について

(イ) 第38回市長杯争奪球技大会の新型コロナウイルス感染症の状況による開催可否について

(ウ) 市民体育大会及び市長杯争奪球技大会の実施方法の検討

(エ) 市民体育大会の名称を市民スポーツ大会に変更する事について

エ 生涯スポーツ振興委員会

(ア) 生涯スポーツ指導者養成講座【中止】

→ スキルアップ講座(当協会医科学委員会熱中症予防講座への参加)

(イ) さわやかウォーキング【中止】

(ウ) さわやか健康フェスティバルの開催【実績なし】

(エ) 生涯スポーツ指導者連絡協議会の体制強化支援

オ 障害者スポーツ委員会 障害者スポーツの情報収集及び研究

カ スポーツ医科学委員会

令和3年度スポーツ医科学講習会「熱中症に負けない健康な体づくり」

講 師 信州大学学術研究院医学系特任教授 能勢 博 先生

※新型コロナウイルス感染防止のため YouTube で加盟団体に限定配信 3/1~3/31

キ 施設委員会 体育施設整備等の調査研究及び修繕・改修・備品設置等を要望

(ア) 受託事業

松本市からの委託を受け、スポーツを通して市民の健康増進と競技力向上をめざし、市民体育大会及び市長杯争奪球技大会を例年開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くを中止せざるを得ませんでした。

ア 第64回松本市市民体育大会の開催【コロナ感染拡大防止のため多くを中止】

| 大会名 | 期日 | 内 容 |
|------|------------------|--|
| 春季大会 | 4月11日 ~7月23日 | 全33種目 【内16種目中止】 |
| 夏季大会 | 8月29日 | 水泳 【中止】 |
| 秋季大会 | 総合開会式 10月10日 | 総合体育館 【中止】 |
| | 地区対抗競技 10月10日 | 軟式野球・卓球・ゲートボール ・マレットゴルフ ・ソフトバレーボール【中止】 |
| | 各種競技 9月上旬~ | 陸上競技他36種目 【内23種目中止】 |

| | | |
|------|--------|-------------------|
| 冬季大会 | 12月19日 | スケート：やまびこスケートセンター |
| | 2月27日 | スキー：野麦峠スキー場 【中止】 |

<地区対抗種目 結果>

| 種 目 (申込 693名) | 申込地区 (チーム) | 優勝チーム |
|-----------------------|-------------------|--|
| 卓 球 (178名) | 14地区(チーム) 内棄権1 | Aブロック 中山 Bブロック 神林 Cブロック 和田 Dブロック 笹賀 |
| 軟式野球 (267名) | 16地区(チーム) 内棄権3 | Aブロック 梓川 Bブロック 寿 Cブロック 神林 Dブロック 庄内 |
| ゲートボール (84名) | 男子 (59名) | Aブロック 中山 Bブロック — |
| | 女子 (25名) | Aブロック 中山 Bブロック — |
| ソフト バレーボール 【中止】 | 40歳以上 (一名) | Aブロック — Bブロック — |
| | 39歳以下 (一名) | Aブロック — Bブロック — |
| マレットゴルフ (164名) | 男子 (92名) | 22地区(チーム) 庄内 |
| | 女子 (72名) | 17地区(チーム) 安原 |

イ 第3.8回松本市長杯争奪球技大会 令和3年10月31日(日) 6種目(2種目中止)
※全体集合しての開会式を各会場での開始式に変更

| 種 目 | 申込数 (合計: 700名) | 申込チーム (81チーム) | 優勝チーム |
|------------|-------------------|------------------|-------|
| 軟式野球 | 101名 | 6地区 | 神林 |
| ママさんバレーボール | — | — | 【中止】 |
| 卓 球 | 55名 | 4地区 | 寿 |
| ゲートボール | 67名 | 10地区 | 中山 |
| マレットゴルフ | 60名 | 15地区 | 笹賀 |
| ソフトバレーボール | — | — | 【中止】 |

3 会議報告

| 月 | 日 | 会 議 名 |
|----|----|---|
| 4 | 15 | 決算監査 |
| | 23 | 第1回副会長会 |
| | | 第1回総務委員会 |
| 5 | 7 | 第1回理事会 |
| | 27 | 令和3年度定期評議員会 |
| 6 | 7 | 第2回副会長会 |
| | 28 | 第1回市民体育大会委員会 |
| 7 | 2 | 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会(通算)第3回幹事会 同 (通算)第2回正副会長会議 同 (通算)第2回情報交換会 |
| | | 第2回副会長会 |
| | 7 | 加盟団体代表者会議【書面会議】 |
| | 15 | 第1回武道部会 |
| | 19 | 第2回市民体育大会委員会 |
| | 29 | 第1回レクリエーション部会 |
| 8 | 2 | 功労会員の会役員会【書面会議】 |
| | 4 | 第1回施設委員会 |
| | 6 | 第1回生涯スポーツ振興委員会 |
| 9 | 10 | 第64回市民体育大会地区対抗競技実行委員会 第3回副会長会 |
| | 15 | 功労会員の会総会【書面会議】 |
| | 21 | 公益財団法人小牧市スポーツ協会視察研修(来訪) |
| | 30 | 第2回武道部会 |
| 10 | 18 | 第4回副会長会 |
| | 22 | 第38回市長杯争奪球技大会実行委員会 |
| | 28 | 第2回理事会 |
| 11 | 1 | 第3回市民体育大会委員会 |
| | 8 | 第3回武道部会 |
| | 25 | 第5回副会長会 令和3年度表彰式典実行委員会 |
| 12 | 15 | 中間監査 |
| | 24 | 第4回市民体育大会委員会 |
| 1 | 21 | 第1回スポーツ医科学委員会【書面会議】 |
| 2 | 8 | 第2回生涯スポーツ振興委員会 |
| | 14 | 第2回レク部会 |
| | 22 | 第5回市民体育大会委員会 |
| 3 | 9 | 第6回副会長会 第3回総務委員会 |
| | 17 | 第4回理事会 |
| | 18 | 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会(通算)第4回幹事会 【書面会議】 |

4 スポーツ少年団事業実施状況

「スポーツを通して青少年の健全育成」と「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献すること」をめざすスポーツ少年団として、新型コロナウィルス感染拡大の中、団員とスタッフの安全を確保しつつ最大限の活動を実施しました。

(1) 組織等

ア 登録状況 ※日本スポーツ少年団は令和3年度より指導者の定義を変更しました。

| 登録団体 | | | | 団員数 | 指導者数※ | スタッフ・役員数※ |
|------|----|-----|----|--------|-------|-----------|
| 球技 | 武道 | その他 | 計 | | | |
| 29 | 12 | 1 | 42 | 1,209名 | 185名 | 93名 |

イ 役員等

| 委員 | 常任委員 | 本部長 | 副本部長 |
|-----|------|-----|------|
| 18名 | 24名 | 1名 | 3名 |

(2) 事業等実施状況

ア 総務部会

| 区分 | 期日 | 場所 | 内容等 |
|------|--|---|----------|
| 結団式 | 4月 | 各単位団で定めた会場 | 各単位団での開催 |
| 表彰式典 | 新型コロナウィルス感染症予防対策のため、一堂に会しての式典を単位団ごとに開催 | 受賞者 育成功労表彰 3人 指導功労表彰 3人 精励賞 146人 | |

イ 育成部会

| 区分 | 期日 | 場所・内容等 |
|-------------------------|----------------------|--|
| 中信地区 初級ジュニア・リーダースクール | — | 松本市 【中止】 |
| 長野県ジュニア・リーダースクール | 7月10日(土) ～ 11日(日) | 伊那市国立信州高遠青少年自然の家 |
| 北信越ブロック スポーツ少年団大会 | 10月31日(日) | (オンライン) |
| 指導者・母集団 講習会 | 3月 1日(火) ～ 31日(木) | 「熱中症に負けない健康な体づくり」 (You Tube 配信) 講師：信州大学学術研究院 能勢 博 医学系特任教授 |
| 指導者の育成・研修会派遣 | 6月13日(日) | 日本スポーツ少年団 第3回ジュニアスポーツフォーラム (オンライン) |
| | 11月 2日(火) | アクティブ・チャイルド・アーツラボ(JSP0-ACP) 都道府県普及促進研修会 (塩尻市吉田東公民館・吉田小学校体育館) |
| | 11月20日(土) | 北信越ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会 (オンライン) |

ウ 事業部会

| 区分 | 期日 | 場所・内容等 | |
|----------------------|-----|-------------|------|
| 第23回 高山市・松本市姉妹都市交流大会 | 10月 | 松本市 | 【中止】 |
| 合同奉仕活動 | 11月 | 国宝松本城・松本城公園 | 【中止】 |
| 総合交歓会 | 2月 | | 【中止】 |

エ 交流事業

| 区分 | 期日 | 場所 | 内容等 |
|----------------------------|--------------------|--------------|--------------------------|
| 中信地区 スポーツ少年団 交流大会 | 2月 | 松本市 | 新型コロナウィルス感染症予防対策のため 【中止】 |
| 中信地区 スポーツ少年団 競技別交流大会 | 5月 8日(土) 9日(日) | 松本市 | ①軟式野球 |
| | 7月18日(日) | 松本市 | ②硬式野球 小学生 |
| | 9月 5日(日) | 松本市 | ③バレーボール 【中止】 |
| | 10月 | 松本市 | ④バドミントン 【中止】 |
| | 3月 6日(日) | 松本市 梓川体育館 | ⑤卓球 【中止】 |
| 長野県 スポーツ少年団競技別 交流大会 | 7月 3日(土) | 佐久市 | ①軟式野球 【中止】 |
| | 7月 3日(土) | 安曇野市 | ②空手道 【中止】 |
| | 7月18日(日) | 長野市 | ③ミニバスケットボール |
| | 9月11日(土) 12日(日) | 富士見町 | ④バレーボール 【中止】 |
| | 9月12日(日) | 小布施町 | ⑤サッカー 【中止】 |
| | 9月12日(日) | 長野市 | ⑥少林寺拳法 【中止】 |
| | 7月 3日(土) 4日(日) | 高山村 | ⑦硬式野球 小学生 【中止】 |
| | 11月 6日(土) | 飯田市 | ⑧バドミントン 【中止】 |
| | 11月 7日(日) | 安曇野市 | ⑨剣道・なぎなた |
| | 12月19日(日) | 高森町 | ⑩卓球 |

(3) スポーツ少年団会議報告

| 月 | 日 | 会議名 |
|----|----|----------------|
| 10 | 20 | 第1回正副本部長・部会長会議 |
| 12 | 1 | 第1回事業部会 |
| | 24 | 第1回常任委員会【書面会議】 |
| 1 | 27 | 第1回総務委員会【書面会議】 |
| 2 | 4 | 第1回育成部会 【書面会議】 |
| 3 | 30 | 第2回正副本部長・部会長会議 |

5 姉妹都市交流事業

- (1) 第11回金沢市・松本市スポーツ交流大会 【中止】
- (2) 第9回松本市・鹿児島市スポーツ交流事業
 - 開催日 8月9日(月)～12日(木)
 - 種目 バスケットボール
 - 開催地 鹿児島市
- (3) 第39回姫路市・松本市姉妹都市親善スポーツ交歓大会 【中止】
 - 開催日 10月23日(土)・24日(日)
 - 種目 バレーボール・弓道・テニス
 - 開催地 松本市(南部体育館・弓道場・南部屋内運動場)
- (4) 第23回 高山市・松本市姉妹都市交流大会 【中止】
 - 開催日 10月
 - 開催地 松本市
 - (再掲／スポーツ少年団)

令和3年度
一般財団法人松本市スポーツ協会
収支計算書（附属明細書）
(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差 異 |
|--------------------|------------|------------|------------|
| I 事業活動収支の部 | | | |
| 1. 事業活動収入 | | | |
| ① 会費収入 | 1,230,000 | 336,000 | 894,000 |
| 賛助会員会費収入 | 310,000 | 336,000 | △ 26,000 |
| 松本武道祭賛助金収入 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 功労会員会費収入 | 420,000 | 0 | 420,000 |
| ② 事業収入 | 7,200,000 | 5,579,701 | 1,620,299 |
| 教室受講料収入 | 3,500,000 | 2,079,701 | 1,420,299 |
| さわやかウォーキング参加料収入 | 160,000 | 0 | 160,000 |
| 生涯スポーツ指導者登録料 | 40,000 | 0 | 40,000 |
| 指定管理分担金収入 | 3,500,000 | 3,500,000 | 0 |
| ③ 受託事業収入 | 12,400,000 | 5,459,584 | 6,940,416 |
| 市民体育大会受託事業収入 | 7,000,000 | 3,254,421 | 3,745,579 |
| 市民体育大会参加料収入 | 4,500,000 | 1,719,450 | 2,780,550 |
| 市長杯争奪球技大会受託事業収入 | 900,000 | 485,713 | 414,287 |
| ④ 補助金等収入 | 21,430,000 | 20,391,173 | 1,038,827 |
| 事務局運営補助金収入 | 16,430,000 | 16,162,127 | 267,873 |
| 市民スポーツ振興基金補助金収入 | 4,500,000 | 3,727,046 | 772,954 |
| 長野県スポーツ協会振興事業補助金収入 | 80,000 | 80,000 | 0 |
| toto助成金収入 | 420,000 | 422,000 | △ 2,000 |
| ⑤ スポーツ少年団収入 | 2,070,000 | 1,351,100 | 718,900 |
| 登録料収入 | 1,000,000 | 993,700 | 6,300 |
| スポーツ少年団補助金収入 | 960,000 | 357,400 | 602,600 |
| 会費収入 | 110,000 | 0 | 110,000 |
| ⑥ 加盟団体負担金収入 | 1,050,000 | 1,040,000 | 10,000 |
| 競技・武道・レク団体負担金収入 | 700,000 | 690,000 | 10,000 |
| 地区団体負担金収入 | 350,000 | 350,000 | 0 |
| ⑦ 預り金収入 | 3,350,000 | 3,077,397 | 272,603 |
| 預り金収入 | 3,350,000 | 3,077,397 | 272,603 |
| ⑧ 雑収入 | 50,000 | 239,964 | △ 189,964 |
| 大型プリントサービス料 | 30,000 | 46,575 | △ 16,575 |
| 雑収入 | 20,000 | 193,389 | △ 173,389 |
| 事業活動収入計 | 48,780,000 | 37,474,919 | 11,305,081 |

| 科 目 | 予算額 | 決算額 | 差 異 |
|---------------|-------------|------------|-------------|
| 2. 事業活動支出 | | | |
| ① 自主事業費支出 | 9,830,000 | 6,209,145 | 3,620,855 |
| 表彰費 | 400,000 | 279,293 | 120,707 |
| 生涯スポーツ振興事業費 | 530,000 | 30,782 | 499,218 |
| スポーツ医科学事業費 | 30,000 | 25,523 | 4,477 |
| 合同集会費 | 710,000 | 0 | 710,000 |
| 広報活動費 | 580,000 | 547,800 | 32,200 |
| 松本武道祭費 | 550,000 | 199,011 | 350,989 |
| 功労会員関係費 | 250,000 | 10,472 | 239,528 |
| レクリエーション祭費 | 10,000 | 2,131 | 7,869 |
| 教室事業費 | 3,490,000 | 2,636,023 | 853,977 |
| 委託費 | 3,180,000 | 2,378,110 | 801,890 |
| 国際大会等激励事業費 | 100,000 | 100,000 | 0 |
| ② 受託事業費支出 | 12,300,000 | 5,459,584 | 6,840,416 |
| 市民体育大会・球技大会費 | 12,300,000 | 5,459,584 | 6,840,416 |
| ③ 補助金事業費支出 | 4,500,000 | 3,610,896 | 889,104 |
| 市民スポーツ振興基金事業費 | 4,450,000 | 3,601,246 | 848,754 |
| 手数料 | 50,000 | 9,650 | 40,350 |
| ④ スポーツ少年団費支出 | 2,210,000 | 1,352,849 | 857,151 |
| 登録料 | 830,000 | 817,200 | 12,800 |
| 自主事業費 | 580,000 | 220,492 | 359,508 |
| 補助事業費 | 460,000 | 96,062 | 363,938 |
| 参加費 | 170,000 | 69,200 | 100,800 |
| 負担金支出 | 20,000 | 0 | 20,000 |
| 事務局費 | 150,000 | 149,895 | 105 |
| ⑤ 管理費支出 | 22,370,000 | 21,122,698 | 1,247,302 |
| 人件費 | 17,670,000 | 17,530,902 | 139,098 |
| その他管理費 | 1,350,000 | 514,399 | 835,601 |
| 預り金支出 | 3,350,000 | 3,077,397 | 272,603 |
| 事業活動支出計 | 51,210,000 | 37,755,172 | 13,454,828 |
| 事業活動収支差額 | △ 2,430,000 | △ 280,253 | △ 2,149,747 |
| II 投資活動収支の部 | | | |
| 1. 投資活動収入 | | | |
| 投資活動収入計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 投資活動支出 | | | |
| 投資活動支出計 | 0 | 0 | 0 |
| 投資活動収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| III 財務活動収支の部 | | | |
| 1. 財務活動収入 | | | |
| 財務活動収入計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 財務活動支出 | | | |
| 財務活動支出計 | 0 | 0 | 0 |
| 財務活動収支差額 | 0 | 0 | 0 |
| IV 予備費支出 | | | |
| 当期収支差額 | 0 | △ 280,253 | 280,253 |
| 前期繰越収支差額 | 6,810,000 | 14,028,749 | △ 7,218,749 |
| 次期繰越収支差額 | 4,380,000 | 13,748,496 | △ 9,368,496 |

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期末残高 |
|----------|------------|------------|
| 現金預金 | 10,799,682 | 10,278,399 |
| 未 収 金 | 3,404,528 | 3,807,467 |
| 合 計 | 14,204,210 | 14,085,866 |
| 未 払 金 | 82,756 | 72,306 |
| 預 り 金 | 92,705 | 265,064 |
| 合 計 | 175,461 | 337,370 |
| 次期繰越収支差額 | 14,028,749 | 13,748,496 |